

今年 は 特 に 要 注 意 !

凍霜害に備えましょう

現在、果樹の生育ステージは発芽期前となっておりますが、今後開花期が近づくにつれ、凍霜害の危険性が高くなります。特に、例年凍霜害を被る園地では注意が必要です。今後は、毎日の気象情報に注意しながら事前対策の徹底を図りましょう。

凍霜害対策のポイント

① 霜溜まり解消による防止

傾斜地の場合、園地の下側に障害物となるもの（機械や資材等）があると、霜溜まりが発生してしまいます。移動ができるものは撤去しましょう。また、園地周囲の防風ネットが冷気の流れをせき止めるような場合は、巻き上げておくか、はずしておきましょう。

② 燃焼法による防止

降霜は、数日間連続することが多いため、燃焼法で対応可能な園地では、燃料を十分準備しておきましょう。（市販の防霜資材、灯油等）火点数は概ね30～50カ所／10a以上を確保し、風上側に多く配置しましょう。また、着火は気温が0℃になる直前に行いましょう。

※火災と紛らわしい煙を出すときは、消防署への届出が必要です。

③ 防霜資材散布による防止

「霜ガード」はゼオライトに肥料を添加した多孔質乾燥資材です。気温が比較的高い時間帯に散布すると、ゼオライトが日中の温かい空気を抱え込み、凍霜害を軽減します。また、「アイスバリア」は天然糖類トレハロースを主成分とした液剤です。トレハロースが耐寒性を向上させ、凍霜害対策に有効です。

その他、散水氷結法や防霜ファンによる対策もあります。

凍霜害対策のおすすめ



霜ガード

10kg／4,928円（税込）
10aあたり散布量 300ℓ
10aあたり必要資材量
6 kg（50倍）
10a単価 2,968円（税込）
散布回数 3～4回



アイスバリア

1.1kg／2,277円（税込）
10kg／21,299円（税込）
10aあたり散布量 300ℓ
10aあたり必要資材量
1 kg（300倍）
10a単価 2,070円（税込）
散布回数 2～3回



デュラフレイム（燃焼資材）

1本／1,265円（税込）
10aあたり必要資材量 約30本
10a単価 37,950円（税込）

資材に関するお問い合わせ

各地域営農センター園芸特産課または各グリーンセンターまで